



安全安心だより No.10

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

子ども安全安心対策推進事業に関する事例の紹介 =指定校の取組=

【学校評議員会での協力依頼】

垣生小学校では、教育支援センターの助言を受け、2月に垣生中学校で開催された「垣生地区健全育成協議会」で、下校時の見守りが不足している状況を説明し、出席された地域の方々に、下校時の見守りへの協力をお願いしました。

また、同校では、5月に開催した学校評議員会に、初めて公民館やまちづくり協議会の方を招待し、見守り体制の強化に向けた協力依頼を行いました。

【見守り員登録やMACメールの活用】

椿小学校では、ラミネート加工をした「見守り実施中」であることを示す札を作成し、外出時に自転車等に貼ってもらい、ながら見守りをお願いしました。

今後、PTAによる見守り員のリスト化や、MACメールの関係機関フォルダ構築などによる、地域の関係機関等との連携強化を検討していく予定です。



【PTAによる見守り隊の募集】

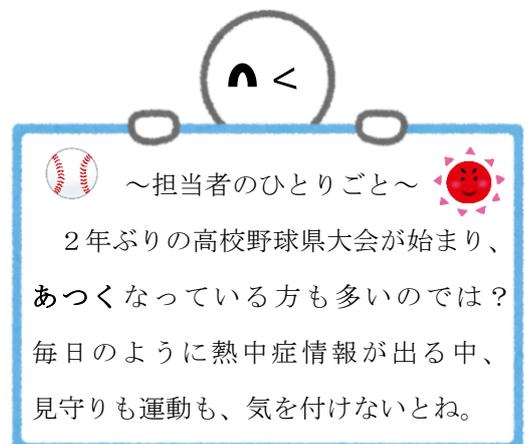
味生第二小学校区では、PTAが見守り隊の募集をしました。その募集に応じて、新しい見守り隊員が増え、登校中の児童の見守りに参加しています。

◎ 会議の場やMACメール利用による情報提供や協力をお願いなど、地域全体の見守り意識を高めることが、とても大切です。

当センターでは、子どもたちに一番身近なPTAの方が、見守りの大きな力だという思いで、PTAへの事業説明を行っています。ご協力、よろしくお願いします。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～
教育支援センター事務所（安全・安心担当）

電話：089-943-3205まで



※ 学校評議員会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。